

2019年12月度 中部品質工学研究会 議事録

1. 開催日時

2019年12月7日(土) 10:00~17:00

2. 開催場所

中部品質管理協会

3. 参加者<敬称略>出:出席、欠:欠席、書:書記、休:休会

大見	出	牧野	出	横尾	出	山口	出	杉浦	出	三浦	出	城越	出	中山	出
合田	出	佐藤	出	伊藤	出	舟山	出	石上	欠	岡田	欠	出島	出	福田	欠
宮崎	欠	李	欠	河合	欠	奥村	出	水田	出	小峰	出	小西	書	山中	出
池田	出	雲丹亀	休	林(千)	休	則尾	休								

4. 研究会内容

1)分科会

・APRT法:出島リーダー

・機能性評価:合田リーダー

・混合系直交表:山口リーダー

・CS-T法:牧野リーダー

CS-T法について、テーマ相談で報告する資料と、これまでの活動について、まとめを行った。

2)輪講 ロバスト設計のための機能性評価 第4章 機能設計と機能性設計(水田)

2段階設計の観点から、昔と今をバンドパスフィルタの設計を例に比較。品質工学では第1段階 機能性設計 第2段階 機能設計の順を推奨。

第1段階で市場の使用条件である環境変化や劣化に強い製品(バラつきの少ない製品)を開発。(SN比が最小になるように設計)

第2段階で目的機能(バンドパスフィルタに求められる周波数)に最も近くなるように回帰分析にてチューニング。

3)事務局連絡

・会計報告

・残りの予算(60万)の使用案

(施設使用料 20万/テキスト/コネクタ/プロジェクタ/ソフト/PDF化できるホワイトボード/講義(QFD 福田さん)/

企業交流会 3月(JAXA))

・講演会

日産 奈良さん 候補月(2月、3月で横尾さんより打診)

・分科会

2020年1月度 各分科会で持ち時間30分で発表

・対外発表 締め切り

国際 12/24

RQS 12/27 オーガナイズセッション 1セッション90分(ポスターセッション) ※RQESで未発表、学会誌に掲載したものはNG

・年間スケジュールの在処

年間計画フォルダに保管する

※スマホからもアクセス可能

・2020年1月度 テーマ相談

山口さん、小峰さん

4)合宿研究会の講演内容の確認(三浦)

講演④ 日本の品質問題&エンジニアのスキルアップ 鶴田 明三 先生

について見解。メンバーの意見を吸い上げ、議事録に追記。

5)テーマ相談①CS-T法の現象説明因子(牧野) 牧野さんお願いします。

・CS-T法を進めて行く上で、化学(粘着テープ)の機能について、どのように考えたかを説明した。特に、品質特性の中から、製品のスペックを現象説明因子、お客の欲しい機能を、重要品質特性とした。CS-T法での解析では、重要品質特性を問題なく説明することが出来た。

6)なんでも相談①おさらい、2乗和の分解(動特性)(出島)

7)なんでも相談②実験計画法と品質工学(山口)

割愛

8)なんでも相談③エレベータケーブルの耐久試験短縮(小西)

割愛

以上